

誰もが誰かのサンタになれる。



# H<sub>2</sub>Oサンタ

チャリティー活動報告



VOL.18

## いっぱいいっぱいの人に寄り添えたら

H<sub>2</sub>Oサンタはこどもを支援する多様な社会貢献団体をご紹介します。イベントを阪急うめだ本店で定期的で開催しています。お客様のご来場理由はそのイベントが目的であったり、お買物ついでに偶然立ち寄られたりと様々です。

ある日、4歳と5歳くらいでピンクのお揃いのワンピースを着た可愛い姉妹とお母様をご来場されました。姉妹にご寄付をいただいたので「この募金で困っているお友達が元気になるんだよ」とお伝えすると、お母様から思いがけないお話をうかがいました。「実はもうひとり2歳半のきょうだいがいるのですが、その子はずっと入院しているのでこの子たちをどこへも連れて行ってあげられなかったんです。でも、今日はがんばって百貨店にお出かけして来て、たまたまここに立ち寄りました。世の中に、こどもたちやその家族を応援してくれる団体がこんなにたくさんあったなんて…。日々、目の前のことで精一杯で助けてくれる誰かがいるなんて考えたこともありませんでした」と涙を流されました。ちょうど会場には“病気のこどものきょうだい”を支援する団体も出展していたのでご紹介すると、お母様は団体のスタッフと1時間ほど話し込まれていました。帰り際には笑顔になられており、私も本当にうれしくなりました。

いっぱいいっぱいの状況では周りが見えなくなり、誰かに助けを求めることすら忘れてしまう。そんなときに、支援してくれる存在を知るだけで元気づけられることがあります。たとえばこの冊子を読まれた方が掲載している団体のことをどこかで話題にしてください。支援が必要な誰かにつながるかもしれません。

H<sub>2</sub>Oサンタの合言葉は「誰もが誰かのサンタになれる」です。ご支援、ご協力よろしくお願いたします。



一般財団法人H<sub>2</sub>Oサンタ  
事務局長 外間孝次

### H<sub>2</sub>Oサンタ取材レポート

## 障害を持つこどもたちを スポーツで支える

H<sub>2</sub>Oサンタは、こどもを取り巻く問題の実態把握のため、定期的に専門家や社会貢献団体の方に取材を行っています。今回は、障害児・者にマンツーマンで水泳指導を行っている、認定NPO法人プール・ボランティアの活動現場でお話をうかがいました。

取材・レポート：H<sub>2</sub>Oサンタ事務局長 外間孝次



平成29年度 スポーツ庁「地域における障害者スポーツ普及促進事業(障害者スポーツ参加促進に関する調査研究)」報告書は、障害の有無にかかわらずスポーツを行うことができる社会を実現するためには、地域における障害者スポーツの普及促進が喫緊の課題であると提言しています。

しかし、この調査によると過去1年間スポーツを行っていない障害児は約4割にもなります。スポーツをしたくても障害児・者が参加できる環境やサポート体制が追いついていないのが現状です。

そこで今回は、大阪を拠点に障害児・者が安心して水泳を楽しめることを目的に活動を行っている団体の現場取材しました。

## 利用するこども、保護者、ボランティア、みんながハッピーに

1999年の設立以来、20年にわたり、一般の市民プールで、障害児・者にマンツーマンで水泳を指導している認定NPO法人プール・ボランティアの理事長 岡崎寛さん(写真右)と、事務局長 織田智子さん(写真左)に、活動内容と課題をお聞きしました。



### プール・ボランティアの活動内容を教えてください。

障害児・者の方たちが水泳を安心して楽しめるよう一人ひとりの個性に合わせてマンツーマンで指導しています。(レッスンは有償で1回90分)。

### 一般の市民プールで活動する理由は？

私たちは、障害者が健常者と同じように水泳を楽しめる社会の実現を目指しています。そのために、障害者用施設ではなく、市民が利用する公営プールで他の利用者みなさんの理解を得ながら活動しています。

### 周りの人たちの様子は？

そうですね。「障害者専用プールへ行けば」と言われることもありました。しかし、挨拶をして笑顔で活動をしているうちに、一般の方から私たちに「がんばりや」と、こどもたちに「上手になったな」と声をかけていただくようになりました。



「こどもたちと触れ合うのが楽しい」と織田智子さん

### どのように利用者につながったのですか？

活動を始めた頃は活動自体が知られておらず少人数を対象にした活動でしたが、1年を過ぎた頃から、利用者の口コミで広がり、自閉症や発達障害のこどもの保護者から依頼がくるようになりました。レッスン中、保護者は観覧席からの見学になるので、お子さんから離れてリラックスしてもらえます。そうした点もよろこばれ、2年目には年間利用者が延べ1,000人にもなりました。3年目は3,000人に増え、以来毎年延べ3,000人前後を指導しています。

## 水泳の上達だけでなく、リハビリ効果も

### プールでの、こどもたちの反応はいかがですか？

車椅子を利用しているなど、障害のあるこどもたちは、陸上では身体の自由がきかなくても、水中では浮力を使って自由になれます。その気持ちよさが、彼らを笑顔にするのです。その様子を見た保護者から「息子がこどもらしく楽しんでいる姿を見られてよかった」と手紙をいただいたことがあります。

また、泳ぐ体験が「自分にもできる」という自信につながり、チャレンジ精神を養います。4年後のパラリンピック出場を目指す子がいたり、日常生活でできることが増えたりと、良い影響を及ぼしています。

### どのような効果がありますか？

個人差はありますがリハビリ効果は目に見えてあります。ある脳性麻痺の男の子は、通い始めた時は車椅子でした。水中を歩く練習から始め、泳げるようになるうちに、今では陸上でも支えなしで歩けるようになりました。水泳が上達する向こう側にリハビリ効果があるのです。

プール・ボランティアを利用するこどもたちは、コミュニケーション能力が上がるという効果もあります。プールで多くの大人と接し、楽しく会話することで社会性が豊かになっていくことを実感しています。



利用者の小学生、奥津陽紀くん(11歳)にお話を聞きました。

### ずっとプールを楽しみたい



自信を持って、本当に楽しそうに話す笑顔が印象的な奥津陽紀くんとボランティアの末光民典さん

### 7年間も続けているのは、なぜ？

先生が水泳のアドバイスをしてくれたり、いろいろおしゃべりしてくれるので、通うのが楽しみです。今では休憩なしで200~300m泳げるようになり、今日は1,000m泳ぎました。目標は、1日1,500mを泳ぐことと、バタフライをマスターすることです。



## 困っていることは？

子どもたちに楽しんでもらって人気が出てきたので入水サポートや水泳指導をするボランティアが不足しています。現在、ボランティアの登録者数は180名。全員が月1回以上活動していますが、それでも足りない状況で、子どもたちが入水できないことも。興味のある方は、ぜひ一度、見学にお越しください。

## 水泳指導のボランティアをするには、特別な資格が必要ですか？

不要です。水着を着ることに抵抗がなく、中学卒業以上の方(未成年は保護者の承諾が必要)であれば、老若男女、職業を問わずどなたでも。泳ぐことができれば、ベターです。現在、高校生から80歳の方まで在籍しています。活動時間が1回2時間以内と短いので、生活のちょっとした空き時間に参加していただけます。最近では、早めに仕事を終え、ボランティアをする方が増えています。



ボランティアには老若男女、様々な方が参加

ボランティアの末光民典さんにお話を聞きました。

## プールでの出会いが人生を豊かにしてくれました。

### ボランティアを始めたきっかけは？

職場の働き方改革により、時間ができたこと。家庭では子どもに手が掛からなくなり、空いた時間に自分も楽しめるボランティアをしようと思い、出会ったのがプール・ボランティアです。水泳を再開したいという思いとも一致しました。

### ボランティアを始めて、自身に変化はありましたか？

子どもたちの成長を見られる、それだけで楽しいです。職場以外で、年齢も、職業もバラバラな仲間ができ、トライアスロンやマラソンなど、知らなかった世界が広がり、充実しています。



末光民典さん

# もっと安全に、もっと安心して プールを楽しめる環境作りのために

## 寄付金はどのように役立てられますか？

障害児・者がより安全にプールを利用でき、泳ぎを楽しめるようサポートする水泳用品の開発、製作などに使わせていただいています。その中から2例をご紹介します。

### ◎ヘルプマーク・スイムキャップを無償配布しています。

ヘルプマークは、障害や疾患があることが外見からは分からない人が、支援や配慮を必要としていることを周囲に知らせるマークで、東京都で始まった取り組みが全国に普及しています。このマークをスイムキャップにプリントする許可を得て、生産し、必要としている方に無償配布しています。



ヘルプマーク・スイムキャップは、こちらからお申込みいただけます。



## ◎プール用車椅子を開発・製作しました。

プール・ボランティアの設立当初は、プール用車椅子がなかったため、陸上用のものを使用していましたが、すぐに錆びや不具合が生じるため、プール専用のものを開発することが私たちの長年の願いでした。寄付のお



H<sub>2</sub>Oサンタの「NPOフェスティバル」で出会った方の協力のおかげで製作が実現したプール専用車椅子

かげで開発に着手でき、協力会社さんと試作を繰り返し、利用者の声を反映した製品が完成。続いて、ベッドタイプを作りしました。現在は、リクライニングタイプを試作中です。



プール専用車椅子ベッドタイプ



「寄付をいただいた団体や企業に感謝を込めて、ロゴマーク入りのスイムキャップも作っています。」

認定NPO法人プール・ボランティアのホームページはこちら



## 取材を終えて

「自分のできること、得意なことで誰かの役にたいたい」と始められた活動が20年続いているのは、いつも利用者の立場で個々のニーズに応じてこられたことと、子どもたちと共に自分たちも楽しみながら活動

できたからだと感じました。また、利用者もボランティアもみんなが、目標や目的を持って水泳を楽しんでいるのが印象的で、障害の有無にかかわらず、誰もが「スポーツを楽しめる」ことが大切なのだと再認識しました。

# チャリティーの輪がひろがっています。

2019年12月~2020年3月、様々なイベントを開催し、たくさんの方とつながりました。

## 第11回 NPOフェスティバル

会場：阪急うめだ本店 9階 祝祭広場

### H<sub>2</sub>O サンタ NPO フェスティバルとは？

有意義な活動をされているのですが、世の中にまだ広く知られていない社会貢献団体の活動をご紹介します、寄付を募るイベントです。



2020年2月26日(水)~3月2日(月)の6日間、『第11回 H<sub>2</sub>O サンタ NPO フェスティバル』を開催しました。会場では、前半・後半の各3日間で計16団体をご紹介します。

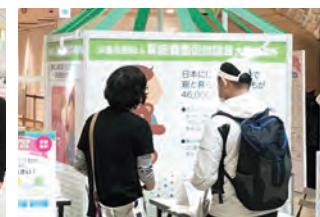


NPO法人コンセント(児童養護施設や被災地における理美容支援)、NPO法人アイケアキッズ京都(医療的ケアが必要な子どもたちと家族の支援)、NPO法人全国不登校新聞社(不登校が問題にならない社会づくり)が初めて参加されました。「PRトークイベント」は、計48回開催し、団体の生の声をお届けしました。また、前回ご好評いただいた「おもしろ募金箱コーナー」には、新たに「メロディー募金箱」(p.11参照)も。

### 16団体の活動をブースでご紹介

## NPOブース

パネルと動画で活動内容をご紹介しました。団体スタッフによる活動内容の説明に熱心に耳を傾ける方や、団体のオリジナルチャリティーグッズを購入し、団体を支援される方が大勢いらっしゃいました。また、ブースをまわると答えがわかる“NPOクイズ”も実施。900人を超える方々に楽しみながら団体の活動を知っていただくことができました。



### リアルなトークや楽しいパフォーマンス

## PRトークイベント

祝祭広場階段下のステージでは連日、団体の活動現場の生の声をお伝えするPRトークイベントを開催。また、団体を応援するアーティストによる歌や演奏、ダンスなど、楽しいパフォーマンスが繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。



## 参加団体の声

### NPO法人つなご

(居場所がない少女たちのための避難ハウス運営)

今回は、私たちの活動に共感してくださるアーティストの方による、応援ミニコンサートを開催して多くの方に集まってくれました。こどもたちのシェルターのことを知ってもらえかけになったと思います。



弁護士 國富さとみさん

### 公益社団法人アジア協会アジア友の会

(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)

アジアの人々に安全な水を供給する活動を行っています。トークイベントではうなぎしながらお話を聞いてくださる方もいて、水のない生活の苦悩、そして現状を好転できる活動の力が伝わり、共感して下さったように感じました。



副事務局長 熱田典子さん

### NPO法人関西こども文化協会

(10代のこどもたちのコミュニティスペースを提供)

普段は私たちの活動の広報をする機会が少なく、このような機会をうれしく思っています。こどもたちを支援するには資金の確保が課題ですので寄付のご協力にも感謝しています。



大阪市不登校児童通所事業担当  
フリースクール旭自由学院  
施設長 中井健太さん

### NPO法人全国不登校新聞社

(不登校が問題にならない社会づくり)

初めて参加して、こういう活動があるのはいいと思いました。百貨店に来て、たまたま来場された人の身近に不登校のお子さんがいたら、情報を知ってもらえる良い機会になったのではないかと思います。



事務局長・記者 小熊広宣さん

## その他の参加団体

- NPO法人アイケア キッズ (i-care kids) 京都  
(医療的ケアが必要なこどもたちと家族の支援)
- NPO法人アスロン  
(発達障害のこどもたちが対象の運動教室)
- NPO法人オーシャンゲート ジャパン  
(障害児も楽しめるダイビング体験の提供)
- 公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所  
(里親・養親家庭をさがす活動)
- NPO法人コンセント  
(児童養護施設や被災地における理美容支援)
- 認定NPO法人  
女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ  
(女性やこどもの人権の擁護や福祉の増進事業)
- 認定NPO法人日本クリニクラウン協会  
(長期入院生活を送るこどもたちの支援)
- NPO法人日本こども支援協会  
(里親制度の啓発)
- NPO法人兵庫介助犬協会  
(介助犬の育成、無償貸与)
- 社会福祉法人兵庫盲導犬協会  
(盲導犬の育成、無償貸与)
- 認定NPO法人プール・ボランティア  
(障害児へ水泳の体験を提供)
- 認定NPO法人メリーミーズ  
(児童養護施設を出たこどもたちの支援)

## 楽しみながらチャリティーに参加できる

### おもしろ募金箱コーナー

気軽にチャリティーに参加していただくことを目的に、オリジナルのおもしろ募金箱を製作。コインがころころと転がるコースを自由につくることができる募金箱や、コインを入れると鉄琴が音楽を奏でるメロディー募金箱などに多くのみなさまが募金してくださいました。



いました。集まった12,565円は、『NPOフェスティバル』に参加された16団体に等分に寄付させていただきました。



おもしろ募金箱の  
動画はこちら



お客様からは「こんな良い活動をしている団体があるのを知らなかった」「どんなことでこどもたちが困っているかということ自体を知らなかったので少しでも応援できればと寄付しました」などのお声をいただきました。また、団体同士のつながりも生まれ、「今後、一緒に活動することになりました」といった、うれしいお声もいただきました。

レポート:H2Oサンタ事務局 宇佐美幸男



## 同時開催 「世界にひとつだけのブライス」チャリティーオークション

阪急百貨店の人気ブランドの協力によりデザインされたオリジナル衣装の『ブライス』人形をオークション形式で販売する恒例のチャリティーイベント。今回は、華やかなドレスやスーツなど、おしゃれな衣装に身を包んだ46体のブライスが勢揃いしました。売上から人形本体価格を差引いた全額(2,577,032円)を、『NPOフェスティバル』に参加した16団体へ均等に寄付いたしました。



©2020 Hasbro

## 社会貢献団体をご紹介します、寄付を募る チャリティーガイド

チャリティーガイドでは、有意義な活動をされているのですが、世の中にまだ広く知られていない社会貢献団体を中心にご紹介しています。2019年12月～2020年3月は、32団体をご紹介します。1,306,282円を寄付することができました。2019年12月には、NPO法人アイケア キッズ(i-care kids)京都、2020年1月は、NPO法人コンセントが初めて登場しました。



### チャリティーガイドとは？

阪急うめだ本店9階と12階、神戸阪急本館9階、高槻阪急1階に常設し、社会貢献団体をパネルと動画を用いてご紹介するコーナーです。応援したい団体があれば、その場で募金をしていただけます。

### NPO法人 アイケア キッズ(i-care kids)京都

全国に約2万人いる、人工呼吸器、経管栄養などの医療的ケアが必要な子どもたちを預かってくれる保育園は少数です。保護者は退職や休職をして、24時間ケアに携わり、肉体的にも精神的にも辛い状態です。そんな保護者の負担を少しでも軽減するために、医療的ケアが必要な子どもたちが通える小規模保育園を運営されています。



ホームページはこちら



### NPO法人 コンセント

児童養護施設や被災地で活動する理美容支援団体です。理・美容師の免許を持つスタイリストが児童養護施設に出向き、無償でカットをして、子どもたちの生活を明るくするお手伝いをされています。また、地震や台風など、災害発生時に現地へ行き、地元の専門店と連携しながら、被災者にドライシャンプーなどを使ってヘッドケアをしたり、カットをしたりする支援をされています。



ホームページはこちら



## 社会貢献団体スタッフが活動現場をリアルにトーク 土曜日のサンタ チャリティートークイベント

H2Oサンタ係員がインタビュー形式で進めるチャリティートークイベント。チャリティーガイドでご紹介している団体をお招きし、活動現場の生の声をお伝えしています。トーク終了後は、募金をしてくださる方や、団体の支援方法などをたずねる方がたくさんいらっしゃいました。



親愛なるH2Oサンタさん！私たちの活動を紹介できる機会のプレゼントありがとうございます！

開催日 12月14日



NPO法人  
おおさか子ども多文化センター  
●外国にルーツを持つ子どもたちへの教育支援

当会のフェアトレードクリスマスカードのお話をさせていただき、販売につながりました！

開催日 12月21日



認定NPO法人  
アクセス-共生社会をめざす地球市民の会  
●フィリピンの子どもの就学支援

引退補助犬を応援してくださる会員様がご増え、支援の輪がまたひとつ広がりました。

開催日 1月4日



NPO法人  
日本サービスドッグ協会  
●引退補助犬の支援

トーク後、いつもご来場者に直接ご相談をいただき、知ってもらえる大きな喜びを感じます。

開催日 1月11日



一般社団法人  
ニュールック(new-look)  
●高校を中退した若者の支援

医療的ケア児のことをたくさんの方々に知ってもらえる貴重な機会となりました。

開催日 1月18日



NPO法人  
アイケア キッズ(i-care kids) 京都  
●医療的ケアが必要な子どもたちと家族の支援

親と暮らせない子どもたちの自立の支援について知っていただく機会になりました。

開催日 2月15日



NPO法人  
子どもデザイン教室  
●児童養護施設や里親宅の子どもを支援

スラムのスクールの子どもたちに教科書代と文房具を届けることができました！

開催日 2月22日



NPO法人  
レインボーテルドレン  
●インド・スラムに住む子どもたちの教育支援

盲導犬はもちろん、育成ボランティアについても、紹介する機会をいただきました！

開催日 3月7日



社会福祉法人  
日本ライトハウス  
●盲導犬の育成、無償貸与

小児がんやその家族の暮らしのことも少しでも知っていただけたら嬉しいです。

開催日 3月14日



NPO法人  
チャイルド・ケモ・ハウス  
●小児がんや難病のこどもの家族の滞在型療養施設の運営

自閉スペクトラム症のある子どもを置いていかない社会になってほしいです。

開催日 3月28日



NPO法人  
あっとオーティズム  
●自閉症の理解促進のための啓発活動

エイチ・ツー・オー リテイリンググループや法人賛助会員の従業員による、H<sub>2</sub>Oサンタが橋渡し役となったボランティア活動をご報告します。

支援の輪をひろげる  
**個人の活動**

株式会社阪急阪神百貨店  
阪急本店顧客サービス部  
顧客サロン部 サービスカウンター  
菅原千春さん

クリニクラウンの病院訪問の様子をお話ししながら約2時間、皆で楽しくスポンジの赤鼻を検品、袋詰めしました♪事務局スタッフだけではできないことをボランティアさんにサポートいただいています。また、いろいろな方とつながれる機会にもなっています!H<sub>2</sub>Oサンタのみなさま、いつもありがとうございます。



認定NPO法人  
日本クリニクラウン協会  
川島由衣さん

ホームページはこちら



ボランティア受け入れ団体 認定NPO法人 日本クリニクラウン協会



ノベルティーの検品を行いました。(写真右:菅原さん)

**こどもたちの笑顔を育む活動に  
これからも参加したいと思いました。**

菅原さんは、日頃から何か社会貢献をしたいと思っておられたところ、職場でボランティア募集のポスターをご覧になり、認定NPO法人日本クリニクラウン協会のボランティアに参加されました。日本クリニクラウン協会は、クリニクラウン(臨床道化師)が、病院でがんばって治療を受けているこどもを訪問し、笑顔になれる時間を届ける団体です。ボランティア内容は、プレゼント用のスポンジ製レッドノーズ(赤い鼻)の検品でしたが、スタッフのみなさんから丁寧な指導を受け、楽しく活動できたそうです。「これからも時間を作って、ボランティア活動に参加していきたい」とのことです。

レポート:H<sub>2</sub>Oサンタ事務局 宇佐美幸男

ボランティアに興味のある方は、お気軽に、H<sub>2</sub>Oサンタ事務局にお問い合わせください。

寄付報告 2019年12月～2020年3月

**寄付額合計 3,726,198円**

チャリティーガイドやイベントで集まった寄付金を、47団体へ寄付いたしました。みなさまのご協力ありがとうございました。

- 認定NPO法人アクセス  
-共生社会をめざす地球市民の会
- 認定NPO法人アニマルレフュージ関西
- 認定NPO法人児童虐待防止協会
- 認定NPO法人女性と子ども支援センター  
ウィメンズネット・こうべ
- 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
- 認定NPO法人日本クリニクラウン協会
- 認定NPO法人日本レスキュー協会
- 認定NPO法人ノーベル
- 認定NPO法人ふあそらぼ (FaSoLabo) 京都
- 認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
- 認定NPO法人プール・ボランティア
- 認定NPO法人メリーミーズ
- NPO法人アイケア キッズ (i-care kids) 京都
- NPO法人アスロン
- NPO法人あっとオーティズム
- NPO法人あっとすくーる
- NPO法人おおさかこども多文化センター
- NPO法人オーシャンゲート ジャパン
- NPO法人関西こども文化協会
- NPO法人CAPセンター・ジャパン
- NPO法人子どもセンター めっく
- NPO法人子どもデザイン教室
- NPO法人コンセント
- NPO法人弱視の子どもたちに絵本を
- NPO法人JHD&C (ジャーダック)
- NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご
- NPO法人全国不登校新聞社
- NPO法人そらいろプロジェクト京都
- NPO法人チャイルド・ケモ・ハウス
- NPO法人つなご
- NPO法人日本こども支援協会
- NPO法人日本サービスドッグ協会
- NPO法人兵庫介助犬協会
- NPO法人マミー (MAMIE)
- NPO法人ラマンソレイユ
- NPO法人レインボーチルドレン  
(Rainbow Children Japan)
- 公益財団法人梅ヶ枝中央きずな基金
- 公益財団法人関西盲導犬協会
- 公益財団法人世界自然保護基金ジャパン
- 公益財団法人国際センター
- 公益社団法人アジア協会アジア友の会
- 公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所
- 社会福祉法人日本ライトハウス
- 社会福祉法人兵庫盲導犬協会
- 一般財団法人日本ドリームボード財団
- 一般社団法人ニュールック (new-look)
- 一般社団法人ミナファミリ-

お知らせ

**阪急オアシスのデジタルサイネージ  
動画が新しくなりました。**

阪急オアシス47店舗にある店内のデジタルサイネージでH<sub>2</sub>Oサンタの活動を紹介しています。サイネージ動画は、右記の二次元コードからもご覧いただけます。







一般財団法人H2Oサンタは、H2Oリテイリンググループの社会貢献団体です。  
 こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造することを目的とした  
 4つの活動を行っています。

**1 社会貢献団体と連携した啓発・募金活動**

展示会やイベントで様々な団体を紹介し、寄付を募る活動を行っています。

**2 寄付のためのイベント**

寄付金を集めるための販売会・展覧会・ダンスイベントなどを開催しています。

**3 ボランティアの仲介**

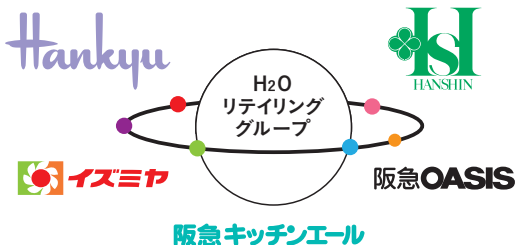
ボランティア活動に参加していただける方々と社会貢献団体をつないでいます。

**4 調査・発表**

こどもたちに関連する諸問題を調査し、本誌などで紹介しています。

**[H2Oリテイリンググループ]**

生活総合産業グループとして、地域社会の発展と豊かな生活環境づくりに貢献しています。



**賛助会員ご加入のお願い**

H2Oサンタの活動を継続するためには、皆様からのご支援が必要です。  
 活動の趣旨にご賛同いただき、賛助会員へのご加入よろしくお願ひいたします。

【会員種別】	【年会費】
法人会員	1口 50,000円
個人会員	1口 5,000円

**<お申込み方法>**

右記の二次元コードからお申込みください。



**<問い合わせ先>**

一般財団法人H2Oサンタ事務局  
 TEL 06-6313-9304  
 10:00~18:00  
 ※火・日曜以外



**Facebookをチェック!**

H2Oサンタが支援する約90の社会貢献団体。その活動をご紹介します。

H2O サンタ FB

検索

または右記の二次元コードを読み取ってください。

